

モデル空間

- 麻布台ヒルズIT探偵-

愛宕 虎次郎

杭ナビ用LISP説明文章付き

第一章 Flower Shop

麻布台ヒルズの一角に、百合の香りに包まれた小さなFlower Shopがある。頬を河津桜のように染めた、Flower Shopオーナーのマリア。彼女が微笑むと、そこには春の香りを運ぶ爽やかな風が吹き抜ける。彼女は麻布台Hillsのマジックショーレストラン Geminiの常連でもある。

店内に並ぶのは、特殊な技術を使って、選び抜かれ、揃えている百合の数々だ。

- カサブランカ：「百合の女王」と呼ばれ、真っ白な大輪の花と強い香りが特徴の最も有名な品種。
- シベリア：カサブランカに似た純白の花が、光を求めるように上向きに咲くのが特徴。
- ソルボンヌ：縁が白く、中心が濃いピンク色の華やかな品種。

- ザンベジ：クリームがかった白で、花びらが厚く持ちが良い品種。
- マイウェディング：八重咲きの白い百合。近年ブライダル等で高い人気を誇る品種。

客: "Excuse me... Wow, it smells amazing in here. Are these all lilies?" (すみません.....わあ、素晴らしい香りだ。これらはすべて百合ですか?)

マリア: "Yes, welcome. We specialize in lilies. They are particularly beautiful today." (はい、ようこそ。当店は百合を専門に扱っております。今日は特に綺麗に咲いているんですよ)

客: "I'm looking for something... out of the ordinary. I'm staying nearby, and these white ones caught my eye. There's a certain presence to them." (何か.....「日常」とは違うものを探しているんです。近くに泊まっているのですが、この白い花々に目が留まりまして。これらには独特の佇まいがありますね)

マリア: "A certain presence... I know exactly what you mean. White lilies have a way of commanding a room without saying a word. This is the Casablanca, the 'Queen of Lilies'. It has a very noble scent." (独特の佇まい.....そのお気持ち、よく分かります。白い百合は、言葉を発さずともその場の空気を一変させる力がありますから。こちらは「百合の女王」カサブランカです。とても気品のある香りがします)

マリア: "This is My Wedding. It's a double lily, very popular for bridal bouquets recently. It represents a pure and lasting love." (こちらは「マイウェディング」。八重咲きの百合で、最近ブライダルでも人気なんです。純粋で変わらぬ愛を象徴しています)

客: "My Wedding... that's a lovely name. And what about that pink one with white edges? It's very vibrant." (マイウェディング.....素敵な名前だ。あっちの、縁が白くてピンクのやつは? とても鮮やかだね)

マリア: "That's Sorbonne. It adds a touch of glamour, doesn't it? Perhaps a bouquet combining the pure white of Siberia-which blooms upwards to catch the light and the Sorbonne would be perfect." (それは「ソルボンヌ」です。華やかさを添えてくれますよね。光に向かって上向きに咲く「シベリア」の純白と、ソルボンヌを合わせた花束なら、きっと完璧です)

客: "I'll take that. Your smile and these flowers... they're just beautiful." (それにしよう。あなたの笑顔とこの花々..... 本当に素晴らしい)

ふわりと春の香りを運ぶような微笑みで、マリアは花束を差し出す。

マリア: "Thank you. I hope these lilies bring a little 'magic' into your day." (ありがとうございます。この百合が、お客様の今日にささやかな「魔法」を添えてくれますように)

客: "Thank you so much. They look beautiful." (ありがとう。とても綺麗だ)

マリア: "My pleasure. Enjoy the 'magic' of the flowers. Have a wonderful afternoon!" (どういたしまして。花の「魔法」を楽しんでくださいね。素敵な午後を!)

客: "You too. Bye!" (あなたも。さよなら!)

1st graderから12年間インターナショナルスクールで育った彼女にとって、ネイティブとの会話は呼吸をするように自然なものだ。彼女の選ぶ言葉には、英語圏のウィットと、河津桜のように繊細な日本の情緒が、心地よいバランスで溶け合っている。

第二章 IT探偵

麻布台ヒルズで、午後の柔らかな光が差し込む事務所。静かにジャズが流れている、IT探偵「愛宕虎次郎」(ホワイトハッカー)が、AIにプロンプト指示を打ち込んでいる。「Eris CADで動くLISP作成」

FDDである。(機能駆動開発 Feature Driven Development) 愛宕虎次郎はIT探偵ではあるが、時間のある時はFDDを行っている。

「杭ナビで即時使えるXY座標(m単位)を、図面の杭図形群から取得してCSVファイルに書き出す。」

「杭図形の中心に点を打つ。ナンバリングはアルファベットと数字を自由選択できる仕組み」

「図形は一括選択する」

CADでの手順は、

- ①目的の図形のレイヤー以外はフリーズする。もしくは新規レイヤーにコピペして他のレイヤーをフリーズ。
- ② コマンドAPploadでatagotora KUI. Ispを読み込む。
- ③ コマンドKUI
- ④ エンティティ選択(ここで一括選択するので、他の図形をフリーズしておくとお簡単にできる)
- ⑤点名の接頭英字を入力(例: P, No, A)入力、アルファベットを自由選択
- ⑥開始番号を入力(例: 1) 数字は何番から始まっても良い。
- ⑦文字サイズを指定(現在: 1000)例えば50とか
- ⑧ Enterで完了

Kuinavi_Layoutのシートが作られてUCSに合わせた水平垂直の図面が作成される。杭図形にはナンバリングと、CAD座標とはXYが逆になった「杭ナビ用座標」が表示されている。デスクトップに、Kuinavi_Survey_Data.csvが作成されるので、杭ナビ(m単位)に読み込めると、現場で使える。

虎次郎「出来たぞ~」

ちょうどそこに、マリアが階段を上がってくる. コンコン。

虎次郎: Yeah? Enter.

マリア: 虎次郎、仕事依頼よ

虎次郎: はい、喜んで!

マリア: マジックショーレストラン『Gemini』のオーナーからよ。ソー・ウェイが描いたとされる耐震偽装図面.....そこに仕掛けられていると思われる『トリック』を暴いてほしいって。

マリア: Geminiでは店の話題作りにと、ミャンマー人CADオペのソー・ウェイが作った『ErisCADチャレンジ飲食代金割引』がちょっとした話題なの。でも、その彼女に耐震偽装の疑いがかかっている。彼女は派遣社員の花田から執拗な嫌がらせを受けて記憶を失い、今はオーナーに保護されているわ

虎次郎: ErisCADだね、よく知っているさ。虎ノ門のウエストパイン建設などが使っているAutoCAD互換のCADだ。オブジェクトのひとつひとつ、線や円のプロパティに作図者が表示される。

虎次郎は、すぐさま得意のホワイトハッキングで入手した図面データを、大型モニターに映し出す。

虎次郎: これかぁ、、、見てごらん、マリア。耐震偽装の証拠とされる断面図が、この『ペーパー空間』に堂々と表示されている。そして、その元となる『モデル空間』の線を選択すると、プロパティには確かに『ソー・ウェイ』の名前が出る

マリア: 彼女が描いたという証拠じゃない。これじゃ言い訳できないね？

虎次郎: まあまあよ、マジックショーレストラン Geminiのマジシャンは種も仕掛けもない場所でカードをすり替えるじゃないか。それとは別に、面白い情報を掴んでいるんだよ、建設施工会社から、花田へ多額の現金受け渡しが行われた事実を掴んでる。場所は、面白いことにマジックショーレストラン「Gemini」だ。花田が、何かしらのトリックを使っているとは思えない。

マリア: 素早いわね？

虎次郎: Geminiのオーナーや、マリアが抱えている疑問は共有しているさ

愛宕虎次郎は何度もソー・ウェイが作図した図面のモデル空間でオブジェクトのプロパティに表示されている作図者ソー・ウェイの文字を見ているが、腑に落ちない。しかしペーパー空間に証拠の耐震偽

装図面が表示されている。

第三章 Geminiの夜

麻布台ヒルズのマジックショーレストラン「Gemini」のメインステージでは、スポットライトを浴びたマジシャンが軽快な英語でショーを繰り広げている。その華やかな喧騒とは対照的に、店の片隅では静かな「ErisCAD 60秒チャレンジ」が続いていた。

店内の、あちらこちらには、QRコードが印字された小さなカードが貼られている。QRコードを読み込むと、説明文が見れる。

【ErisCAD 60秒チャレンジ】

ペーパー空間に、モデル空間と同じ「Gemini」の文字を表示させてください。

書き込み禁止。コピー&ペースト禁止。成功で、本日の飲食代金を割引いたします。

闇に消える図面

「.....おかしい。レイヤーは生きてる。フリーズもされてない。なのに？表示されない。？」

挑戦者の男性が、慌てた手つきでマウスを動かす。モニターに映るペーパー空間には、店内の平面図は、はっきり表示されているが、モデル空間では表示されている「Gemini」の文字だけが書かれていない。

「AIに聞いてみよう。解決策があるはず。」

仲間に促され、別の客がスマホを片手にプロンプトを打ち込む。「『モデル空間に書いてある文字を、ペーパー空間で非表示にしてある文字を再表示させる方法は?』 ダメだ、どの回答を試しても文字は出ない。」

制限時間の60秒が迫る。慌てた。チャレンジャーが、ズームオール (Zoom All) コマンドを試してみた。その瞬間、画面から図面が完全に消え、モニターは真っ暗な闇に包まれた。「なにこれ? バグ? ErisCAD特有のバグか?」

ステージの残響と翻訳

背後のステージからは、マジシャンの張りのある英語が流れてくる。

"Ladies and gentlemen, look closely at this empty box..."

ステージの端に座るソーウェイは、リハビリのように小さく、途切れ途切れにマイクに呟いた。

「..... 皆様、この空の箱を..... よく見てください.....」

記憶の欠落を埋めるように、聞こえてくる英語を機械的に日本語へと置き換えてアナウンスしている。オーナーがリハビリを兼ねて実施させている。

マリアと虎次郎もGeminiに来ていた。オーナーと会話するために、Geminiのオーナーはミャンマー出身の男性で、品のある白髪に鋭い眼光、静かに腰を下ろして待っていた。

オーナー: 虎次郎さん、マリアさん。わざわざ足を運んでいただき、感謝します。ショーの最中で恐縮ですが.....

虎次郎: いえ、構いません。オーナー続けてください。

オーナーはグラスのワインをゆっくりと置いた。

オーナー: ある夜、ソー・ウェイが店の前で、ボーっと立っているところを見つけました。記憶が混乱しているようで、自分の名前しか言えない状態だった。同僚に聞いたら、職場で執拗な嫌がらせを受けていたと.....。

マリア: 花田という派遣社員からの嫌がらせ、ですね

オーナー: そうです。ただ、保護した翌日に凶面の件が浮上した。警察が動く前に、事実を知りたかった。ソーウェイが本当に耐震偽装に関わったのなら話は別ですが.....彼女のあの目を見てみると、とても信じられない

虎次郎: その判断は正しかったと思います。ひとつ確認させてください、花田は、この店を訪れたことがありますよね?

オーナー: 先月の終わり頃です。個室を予約していました。相手は建設関係者と思われる男性、ふたり

マリア: 現金が動いたのは、その夜ね

虎次郎はメモを取りながら、ステージに視線をやった。マジシャンがステージでアシスタントの女性を観客の目の前で、消すと、どよめきと、拍手が起きる。

虎次郎: オーナー、ErisCADチャレンジを始めたのはいつ頃ですか? ソー・ウェイさんが作った?

オーナー: 三か月ほど前です。彼女から『お店の話題性を作る、アイデアがある』と提案を受けました。面白そうだと承諾した。実際、かなり話題になりましたよ

虎次郎: なるほど.....

虎次郎&マリア: ありがとうございます

オーナーが席を外した後、マリアは虎次郎に囁いた。

マリア: 虎次郎、何か掴んだ?

虎次郎: 点がひとつ増えた。ソー・ウェイがああのチャレンジを作った。彼女はErisCADの特性を誰よりも知っている。だとすると.....

マリア: 花田が悪用したのは、彼女の知識を逆手に取ったということ?

虎次郎: そういうことだ。ショーを見ながら考えてみよう

第四章 デジャヴの謎

独特のオーラを放つ女性が遠くの席から、虎次郎とマリアの前を通った。少し間をあけて、又、同じ女性がトイレ方向に向かった。虎次郎はデジャヴかと思ったが、今度はトイレから出たと思われる、その女性が虎次郎の前を通る。そしたら又、同じ女性がトイレから出たと思われる行動で虎次郎の前を通過。2回もデジャヴを体験する。

虎次郎は、だいぶ疲れているのかな? と思い、帰宅して寝ようと、マリアと退店しようとする。レジ付近に、先程のデジャヴ女性が座っていた。なんと?! 2人いた。「双子だった」。

1人かと思っていたら2人だった。。。。。。まてよ? 一つではない?

愛宕虎次郎の頭がフル回転して動いた。

愛宕虎次郎は、ErisCADチャレンジを試してみた。ペーパー空間のシートをモデルに切り替えて、ズームオールコマンド。画面は真っ暗。みんなここから先には進まない。

愛宕虎次郎は真っ暗画面を端から端まで見た。モデル空間の平面図が見えない。いや、小さく星のように見えている。「双子座」と呟きながら、小さく星のように見えている図面と同じ、小さな星を探した。あった!そこを徐々に大きくしていくと、Gemini店内の平面図にGeminiの文字が書かれている、モデル空間と同じ画面がペーパー空間に表示された。

モデル空間には遠く離れた座標に、瓜二つのマジックショーレストラン「Gemini」の平面図が書かれていて、片方にはGeminiの文字が書かれている、片方には書いていない。ペーパー空間に表示されていたのは、Geminiの文字が書かれていない双子座の片方の図面。モデル空間に表示されていたのは、Geminiの文字が書かれている瓜二つの双子座のもう片方の図面だった。ヒントを得た。

第五章 双子座の真実



IT探偵愛宕虎次郎は、ソー・ウェイの図面のモデル空間をズームオールする。画面が真っ暗になる。Gemini店内で試して成功した方法で、虎次郎は、もう一つの星である、耐震偽装図面を見つける。オブジェクトプロパティに表示されている作図者は「花田」モデル空間とペーパー空間で寸分変わらない、瓜二つの表示がされた。

ソー・ウェイ作図者のモデル空間の図面は、よく見るとペーパー空間とは微妙に違っていて、耐震偽装前の図面だった。施工会社からの多額の現金受け渡しは、耐震偽装の謝礼だと確信した。花田は自分で耐震偽装して作った図面をソー・ウェイのモデル空間の遠くに双子座のようにコピペして配置して、ペーパー空間では耐震偽装した図面を表示していたが、モデル空間ではソーウェイが作図した図面が表示されていたので、作図者はソー・ウェイとオブジェクトプロパティが表示していたのだ。



探偵、愛宕虎次郎が腑に落ちないと感じていた疑問の点と点、そしてマジックショーレストラン Geminiでの現金受け渡しの線が、ポリラインのように、つながった。花田は逮捕された。

